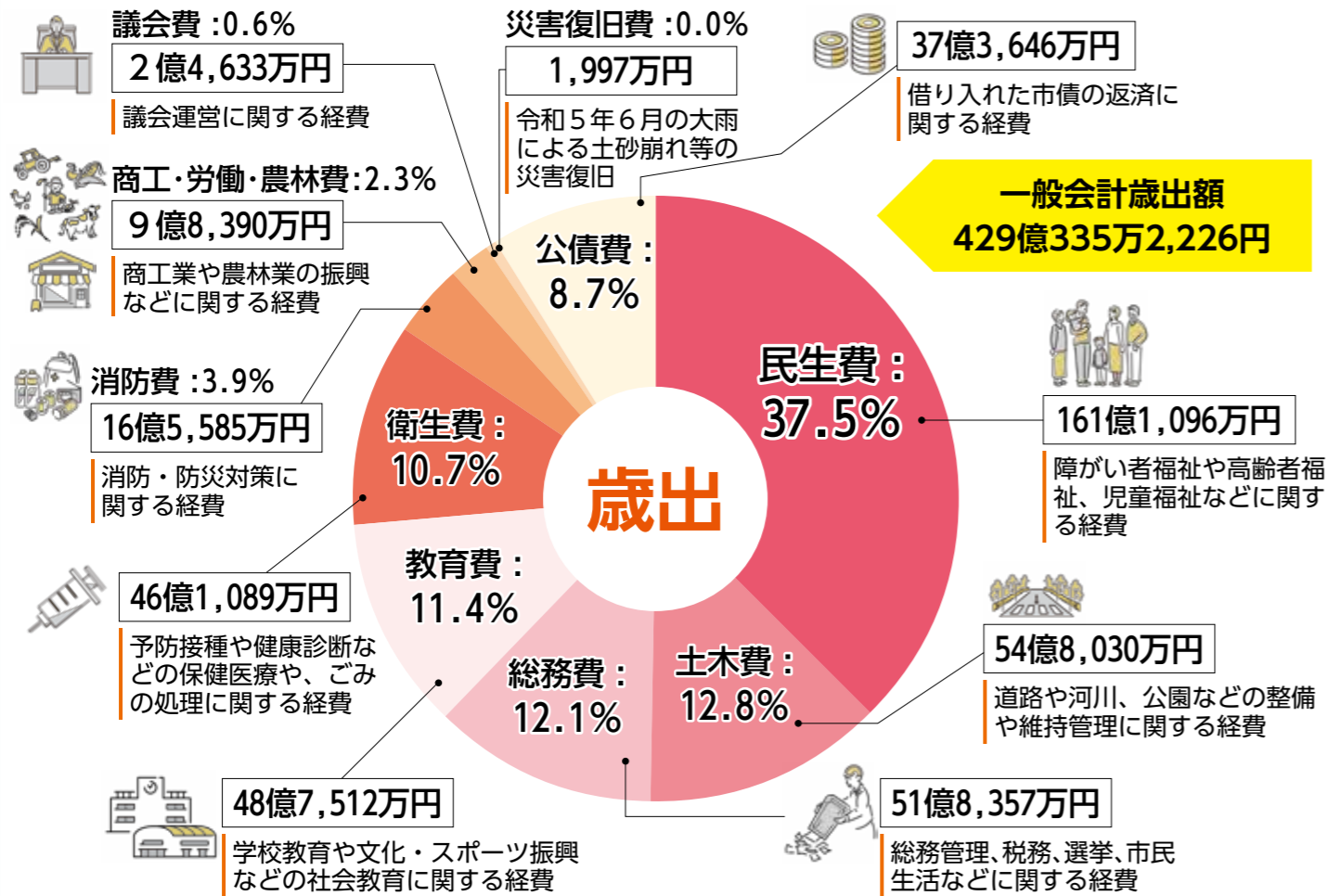


令和5年度

決算審査



9月定例会では、市長から提出された「令和5年度決算議案」の審査を行いました。

決算審査では、前年度の予算の使い方が適切であったか、いかに事業の成果が上がったかなどを議会で審査し、今後の予算や事業計画への要望を伝えます。

令和6年度は議会としての監視機能を強化するため、試行として予算決算特別委員会を設置しました。9月5日に開催された予算決算特別委員会において、本会議から付託された決算内容について、総務、福祉教育、経済建設の各分科会に割り振り、それぞれ2日間質疑等を行いました。

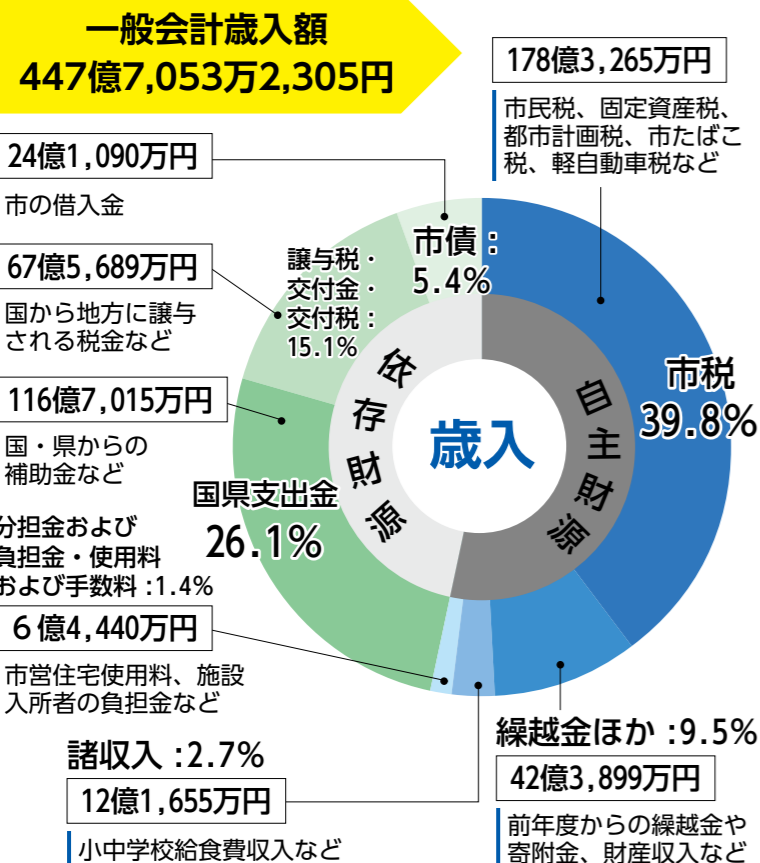
9月27日に予算決算特別委員会が開かれ、各分科会長から質疑等の概要について報告を受けた後、採決し、全ての議案について認定または可決すべきものと決定しました。

9月定例会最終日、予算決算特別委員長が委員会での審査結果を報告し、賛成・反対の討論を行ったあと採決を行いました。その結果、賛成多数または全会一致で令和5年度の各会計決算を「認定」または議案を可決しました。

本会議での委員長報告や討論の様子は市議会ホームページに映像がありますので、ぜひご覧ください。



決算審査の流れ



各種会計決算額

○一般会計

収入	支出
447億7,053万円	429億335万円

○特別会計

会計	収入	支出
国民健康保険	107億7,392万円	106億9,833万円
介護保険	94億9,039万円	90億9,629万円
後期高齢者医療	16億4,102万円	16億3,607万円
墓園事業	1,540万円	693万円
駐車場事業	5億4,122万円	5億2,168万円
合計	224億6,195万円	219億5,930万円

○公営企業会計(水道事業)

区分	収入	支出
収益的収支	15億321万円	13億4,300万円
資本的収支	3億6,925万円	9億3,860万円

○公営企業会計(下水道事業)

区分	収入	支出
収益的収支	22億6,075万円	22億7万円
資本的収支	11億8,162万円	19億1,244万円

認定

各会計の決算はこちら

市の会計について
市の会計は、お金の出し入れや事業の状況を分かりやすくするために、大きく一般会計、特別会計、公営企業会計の3つに分かれます。

一般会計
民生費、教育費、議会費など、市の基本的な事業の経費をまとめた市の中心的な会計

特別会計
国民健康保険、介護保険など、特定の収入を使い特定の事業を行う場合に経理を明確にするため、一般会計とは別につくる会計

公営企業会計
水道事業、下水道事業のように事業を行うことで得られる収入(利用料金など)で経費をまかなう会計

※金額については調整した万円単位で表記しています。
※市ホームページおよび広報みしま 12月1日号にも詳細が掲載されますので、併せてご覧ください。